

ようこそともしび福祉会へ！ 4月1日入社式



令和8年度ともしび福祉会入社式が4月1日に執り行われ、ともしび保育園、福島ともしび苑、高槻ともしび苑、特養ともしびに新規入職者が加わりました。ともしび福祉会の職員として、先輩職員と共に地域の福祉増進に努めます。

—各施設長より歓迎と激励の言葉—

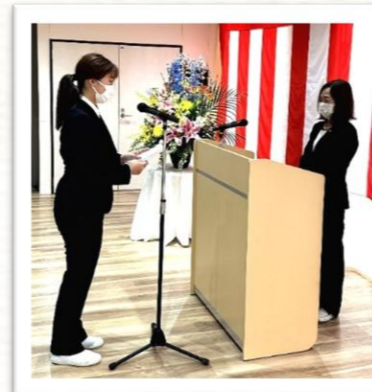


新入職員の皆様、ご入職おめでとうございます。

ともしび福祉会の一員として、毎日が敬老の日であり子どもの日であることを願い、心配りを忘れずに日々業務に励んでください。皆様とともに、職員一同、気持ちも新たに良いサービスの提供に努めると共に、今後のご活躍を心から期待しています。

—辞令交付—

気持ちが引き締まる瞬間です。それぞれの職場で存分に力を発揮してください！



新入職員代表謝辞
特養ともしび 平尾咲愛さん

職員インタビューコーナー

保育士になろうと思ったきっかけ

私には6歳下と10歳下のいとこが居るのですが、家が近かったので一緒に遊ぶ機会が多くとても楽しかったですし、男の子と女の子の遊び方の違いにも興味を持っていました。高校卒業後の進路を決定するタイミングを迎えた時に、自分のやりたいことは何だろうと考え、子どもや物作りが好きなことや小さい頃からピアノを習っていたことが仕事に活かせるかもしれないという想いから保育が学べる大学へ進学しました。「やるからには一生懸命やろう」と思い、入学と同時に隙間なく勉強し、ピアノの練習や実習をこなしながら幼稚園教諭、小学校教諭、保育士資格を取得することができました。学ぶほどに「これも知っておくべきでは」と思って調べたり、「この先外国人の子どもが増えるので語学も必要になるかも」など、どんどん勉強の範囲が広がり大変ではありましたが、とても充実した4年間となりました。

実際に保育の仕事に就いて

大学卒業後、私立幼稚園に入職し幼稚園教諭としてスタートを切りました。初めての担任は4歳児クラスで、30人を超える子どもたちを1人で保育をするのはとても大変でしたし、はじめの1年間は日々の保育と先輩の指導についていくことに必死でした。保護者対応に関しては、まずはきちんとしたご挨拶と、「一言だけでもお話する」ということを意識していたので、それがきっかけで保護者の方から気軽に様子をたずねてくださるようになってきた時は、すごく嬉しかったです。その後、公立幼稚園を経て令和6年8月にともしび保育園に入職し、現在は3歳児クラスの担任として楽しく保育をしています！

やりたいこと

まずは、これまで経験がない乳児保育の知識を積極的に習得し、保育現場で活かせるように励みたいです。また、特別な支援が必要なお子さんに対する学びをもっと深め、「根拠ある支援」を実行するために、機会があれば特別支援学校教員教諭免許の勉強にも着手したいな、と思っています。

大切にしていること

子どもたちが親しみやすいように、リアクションは意識して大きめにとっています！笑う時は顔の筋肉と体を目いっぱい使って「楽しい！」という感情を表現しています。また、やってはいけないこと、危険が伴うことに対しては、どんな場面でも一貫した声掛けを行い、子どもたちが戸惑うことがないように心がけています。



ともしび保育園 保育士
石原 麻衣さん

休日の過ごし方、ストレス対処

休日は旅行を楽しんだり、自宅で過ごす時は映画鑑賞やゲームをしてリラックスしています。最近では1泊2日で横浜を旅行し、中華街で本格的な麻婆豆腐を食べて感動しました☆各地の美味しいものを食べるのが旅の一番の楽しみなので、今回も満足しました♪
ストレス対処については、「よく食べて、よく喋り、よく眠る」ことでうまく解消できています。色々と考え込んでいた時もありましたが、今では考えてもどうにもならないことにエネルギーを使うことなく、気持ちを切り替えられるようになりました。

未来の自分

現場が大好きなので、この先もずっと担任として子供たちと関わり続けていきたいです。縁あってともしび保育園に入職に至ったので、これまでの経験を活かせる環境の中で生涯現役を貫きたいと思っています！